

ウェスト・サイド物語 (West Side Story)

観賞日 2023年6月12日 上映時間 152分

【概要】

制作 1961年 アメリカ

監督 ロバート・ワイズ、ジェローム・ロビンズ

脚本 アーネスト・レーマン

音楽 レナード・バーンスタイン他

撮影 ダニエル・L・ファップ

出演 ナタリー・ウッド (マリア)、リチャード・ベイマー (トニー)

ジョージ・チャキリス (ベルナルド)、リタ・モレノ (アニタ)、ラス・タンブリン (リフ)



【あらすじ】

ニューヨーク市の中心、マンハッタン島。勢力を二分する二つの不良少年団、ジェット団とシャーク団。二つのグループは不倶戴天の敵同士で、縄張りを巡ってしばしば諍いを起こし警察から監視されている。ある晩のダンスパーティーで二組の少年団が鉢合わせする。そこで、ジェット団のトニーとシャーク団のマリアは運命的な出会いをする。若い二人は互いの素性を知るが気持ちを抑えきれない。その晩 12 時に二つのグループが集合し、明日の決闘は素手で渡り合うという約束をする。マリアはトニーに決闘を辞めさせるよう頼む。ところが、いつの間にか素手がナイフに変わりベルナルドがリフをトニーがベルナルドをそれぞれ刺し殺してしまう。トニーからすべてを聞かされたマリアはその晩トニーと結ばれる。マリアはアニタにトニーへの伝言を頼むが、ジェット団に捕まったアニタは思わずマリアはチノに殺されたと叫んでしまう。それを聞いたトニーは……。終わらない負の連鎖。マリアが最後に少年たちに語ったことは……。

現代版「ロミオとジュリエット」と称される大ヒットミュージカルの映画化。

【解説】

■ポイント

●二組の少年団 (主要な関係者)

ジェット団：リフ (リーダー)、トニー (リフの親友で兄貴分、今は脱退している)

シャーク団：ベルナルド (リーダー)、マリア (ベルナルドの妹)、アニタ (ベルナルドの恋人)

チノ (マリアに片思い)、プエルトリコ系移民

●レナード・バーンスタイン (1918年~1990年)

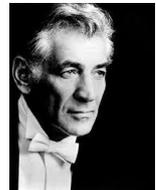
・マサチューセッツ州生まれのユダヤ系移民 2 世。20 世紀を代表する音楽家

・指揮者としては、長年ニューヨークフィルの音楽監督をつとめ、カラヤンと人気分する存在。自身と経歴が重なる G・マーラーをよびがえらせた功績は大。作曲しては本作が最も有名だが、それ以外にも多数の映画音楽を手掛けている。

・レニーの愛称で親しまれヘビースモーカーと酒好きでも有名だった。

●受賞 (1962 年第 34 回アカデミー賞)

10 部門で受賞 (作品賞、監督賞、助演男優賞、助演女優賞、撮影賞、編集賞、美術賞、衣裳デザイン賞、作曲賞、録音賞)



を二
家と

■見どころ

●音楽

「アメリカ映画主題歌ベスト 100」に 3 曲がセレクトサムウェア (20 位)、アメリカ (35 位)、トゥナイト (59 位)

●洒落たエンディング・クレジット：壁などに書かれた落書き